

年度
H 29

重点プラン名
⑪ 観光誘客推進プラン

# 重点プラン実施計画書兼管理票

資料1

(平成24年度～平成28年度)

主務課	観光振興課	関係課			
-----	-------	-----	--	--	--

重点プランの方針と目標	重点プランによりもたらされる効果
四季折々のコンテンツを組み込んだ様々なテーマ別キャンペーンの展開	四季と観光資源を結びつけること及び四季を意識した情報発信により、季節ごとに来訪してもらえるようになり、リピーターの増加につながる。
観光入込客数や市内宿泊客数を増やすため、観光客の満足度を高める「長野ファン」の増加及びブランド化された地域と善光寺を結びつけ、ゆっくりした観光(スローツーリズム)を楽しんでもらい滞在時間を延ばす	観光客に本市をより深く知っていただくことで長野ファンが増え、テーマ型観光により観光客が市内観光地を複数巡ることでゆっくりした観光(スローツーリズム)を楽しめる。

## プランの実現に向けた個別施策

施策名(担当課)	事業概要	実施状況および施策の総括	主たる関係予算			
① 新1200万人観光交流推進事業  (観光振興課)	地域に存在する様々な観光資源と善光寺を結びつけ、「観光入込客数」や「市内宿泊客数」を増やし、滞在時間を延ばすことで「観光消費額」を増加させ、地域経済の活性化を図るために、毎年度テーマを定めて全市横断的なキャンペーンを実施し、集客力の向上とリピーターの増加を目指す。	ながの「祈りの朝・宵の宴」キャンペーンを実施 ○「ながのファンくらぶ」会員数：3,968人(協賛施設数：118件) 本年度から会員限定のスタンプラリーを実施(応募数70) ○「四季の彩りおやきスタンプラリー」の実施(全2回、応募数：275件) ○「善光寺表参道おさんぼクイズラリー」の実施 全3コース、景品交換数：1,412人 ○「ナガノおさんぼカメラ」開催による情報発信(全4回、応募点数：262点) ○ながの市探検隊の実施 ・善光寺もんぜん探検隊(全16回、224人)・信州まつしろ城下町歴史さんぽ(全13回、134人) ・南長野運動公園総合球技場見学ツアー(1回、41人) ○善光寺表参道食べ歩きチケットの制作販売(販売数679枚) ○おもてなし夕食クーポンの制作販売(販売数467冊) 【総括】 ・予定した事業は実施したが、観光入込客数は僅かに目標に届かなかった。一方で、市内宿泊者数及び観光消費額については前年度を上回っており、地域への経済波及には一定の効果はあったものとする。 ・善光寺、戸隠及び松代以外の観光地の知名度向上、市内の周遊についてはまだ十分でない面がある。	事業名	新1200万人観光交流推進事業補助金		
			28年度決算額	43,100	千円	
			27年度決算額	52,653	千円	

## 平成29年度以降の方向性

平成29年度以降の方向性			個別計画の位置づけ			
施策および方向性	観光振興計画推進事業として実施する。 平成29年度から新たにスタートする「長野市観光振興計画」に基づき、観光事業者等との連携を充実させ、観光事業者が活動しやすい仕組みづくりを行うことで、魅力的なコンテンツの開発、市内を周遊する仕組みの構築、担い手の人材育成などを図りながら、全市横断的な誘客事業を実施する。	具体的な取組	○新観光振興計画の重点戦略であるアクションプランの検討・実施 ○ガイドや地元住民が案内する、まち歩き企画を実施 ○本市の特色ある食の発信 ○ガイドなしで散策ができる、スタンプラリーやクイズラリーを実施 ○市内の体験メニューの情報発信 ○パンフ・ポスターや、各メディアを活用した広報・宣伝 ○キャンペーン特設サイトによる情報発信、各種メディアとの連携 ○各種観光キャンペーンへの出展など	長野市観光振興計画		
		中長期的な検討事項	今後は入込観光客数だけではなく、市内での宿泊や観光消費による地域への経済波及額により総合的な成果を測定していくこととなるので、目標達成に向け現実的かつ効果的な取組が実施できるかが課題である。	29年度予算	40,000	千円

指標の管理

重点プランの指標項目		単位	23末現在	24実績	達成率	25実績	達成率	26実績	達成率	27実績	達成率	28実績	達成率	28末目標
①	観光入込客数（年間）	万人	1,003	1,007	83.9%	1,008	84.0%	986	82.2%	1,708	142.3%	1,109	92.4%	1,200
②	市内宿泊客数（年間）	万人	185	220	100.0%	216	98.2%	214	97.3%	336	152.7%	287	130.5%	220
③	観光消費額（年間）	億円	409	431	88.0%	429	87.6%	422	86.1%	726	148.2%	496	101.2%	490